

国土交通経済（平成20年4・5月分）の概況

【公共工事受注（5月）】

～総じて低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成19年1-3月期 前年同期比 6.7%減少、4-6月期 同 0.0%増加、7-9月期 同 8.5%減少、10-12月期 同 3.8%増加、平成20年1-3月期 同 8.1%増加の後、4月 前年同月比 0.1%増加、5月 同 11.1%減少となった。

【住宅着工（5月）】

～このところ横ばいとなっている。

←新設住宅着工戸数は、総計 90,804 戸で前年同月比 6.5%減少（11ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成19年1-3月期 1,239 千戸、4-6月期 1,270 千戸の後、改正建築基準法施行の影響もあって、7-9月期 799 千戸、10-12月期 961 千戸、平成20年1-3月期 1,127 千戸の後、4月 1,151 千戸、5月 1,072 千戸となった。

【民間非居住建築物着工（5月）】

～持ち直している。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成19年1-3月期 前年同期比 7.1%減少、4-6月期 同 15.9%増加の後、改正建築基準法施行の影響もあって、7-9月期 同 39.4%減少、10-12月期 同 15.7%減少、平成20年1-3月期 同 9.8%減少の後、4月 前年同月比 16.6%減少、5月 同 24.1%減少となった。

【貨物輸送（4月・5月）】

（1）国内輸送

～トラック、鉄道（コンテナ）は増加。航空は減少した。

←トラックは、特積が4月前年同月比 2.5%増加（2ヶ月ぶり）、一般は4月同 3.5%増加（7ヶ月連続）となり増加が続いている。

←鉄道は、車扱が5月同 11.7%減少（3ヶ月連続）、コンテナは5月同 1.9%増加（2ヶ月連続）となった。

←航空は、3月同 3.4%減少（15ヶ月ぶり）となった。

（2）国際輸送

～海運は増加、航空は減少が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が5月前年同月比 6.4%増加（54ヶ月連続）、輸入が5月同 7.8%増加（8ヶ月連続）となり、増加が続いている。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が5月同 2.9%減少（3ヶ月連続）、輸入が5月同 6.4%減少（3ヶ月連続）となり、減少が続いている。

【旅客輸送（4月・5月）】

（1）国内輸送

～鉄道（JR）、航空（幹線）とも増加した。

←鉄道は、JRが4月前年同月比 0.1%増加（27ヶ月連続）、民鉄は4月同 0.2%減少（38ヶ月ぶり）となった。

←航空（9社）は、幹線が5月同 2.1%増加（2ヶ月連続）、ローカル線は5月同 1.2%減少（8ヶ月連続）となり減少が続いている。

（2）国際輸送（航空邦社3社）

～減少が続いている。

←5月前年同月比 1.6%減少（4ヶ月連続）となった。

【観光（5月）】

～出国日本人数は減少、訪日外客数は増加が続いている。

←出国日本人数は5月前年同月比 1.1%減少（13ヶ月連続）となり減少が続いている。訪日外客数は5月同 10.8%増加（27ヶ月連続）となり増加が続いている。

～旅行取扱額は、国内・海外とも増加した。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が5月前年同月比 1.1%増加（2ヶ月ぶり）、海外旅行が5月同 1.3%増加（3ヶ月ぶり）となった。